

早田小学校・英語科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり※育成することを目指す。
※学習指導要領参照

小学校修了時の目標

話すこと【やり取り】
 ア 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。
 イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。
 ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

話すこと【発表】
 ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
 イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
 ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

書くこと
 ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。
 イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

第6学年の目標

上に示した事柄について、楽しかった思い出や将来のことを、相手の理解に応じてゆっくり言ったり繰り返したりしながら、その場で質問したり答えたりして伝え合うことができる。(CS:相手の理解を確かめる・5W1Hを用いた質問)
 関連単元 NH:Unit7

上に示した事柄について、将来の夢や小学校の思い出、地域への願いなどを、伝えようとする内容を整理して、OK?などと聞き手の理解を確かめたり、聞き手を巻き込んだりしながら話すことができる。
 関連単元 NH:Unit2, 3

自分のことや身近で簡単な事柄について、趣味や好き嫌いなどを例文を参考にしたり、語順を意識したりしながら読み手が理解しやすいように単語と単語の間に適切な間隔を空けて書くことができる。
 関連単元 NH:Unit7,8

第5学年の目標

上に示した事柄について、学びたい教科や生活習慣などを聞き手の理解を確かめながら伝え合うことができる。(CS:繰り返し・質問)
 関連単元 NH:Unit1, 3, 6

自分のことについて、趣味や得意なことなど、伝える順番を考えるなど内容を整理して話すことができる。
 関連単元 NH:Unit4, 8

大文字・小文字を活字体で書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を、形や4線を意識して書き写すことができる。
 関連単元 NH:Unit1, 4

中学年修了時の目標

話すこと【やり取り】
 ア 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりするようにする。
 イ 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。
 ウ サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりするようにする。

話すこと【発表】
 ア 身の回りの物について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。
 イ 自分のことについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。
 ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。

第4学年の目標

話すこと【やり取り】
 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、好き嫌いや欲しい物、持ち物などを、サポートを受けながら相手の言葉にOKと反応したり、動作を交えたりしながら、質問をしたり、質問に答えたりすることができる。(CS:一言感想・繰り返し)

話すこと【発表】
 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、お気に入りの物や場所などを、具体物等を指し示しながら、適切な音量で話すことができる。

第3学年の目標

基本的な表現を用いて挨拶や簡単な指示などしたり、それらに応じたりする。また、自分のことや身の回りの物について、好き嫌いなどを動作を交えながら伝え合うことができる。(CS:ジェスチャー・一言感想)

身の回りの物や自分のことについて、色や形などの物の特徴や好き嫌いなどを、人前で実物などを見せながら、相手の目を見て話すことができる。

第2学年の目標

英語で自分の好きな天気や曜日、月など、自分のことを伝えたり相手のことを聞いたりすることができる。(CS:ジェスチャー)

自分の好きな天気や食べ物などを、具体物を見せながら英語で話すことができる。

第1学年の目標

英語であいさつをしたり、自分の好きな色や動物など、自分のことを伝えたり相手のことを聞いたりすることができる。(CS:ジェスチャー)

自分の好きな色や動物などを、具体物を見せながら英語で話すことができる。

・関連質問(小5～小6 中心)
 具体例) 5W1Hを用いた質問等

・相手の理解を確かめる(小6 中心)
 具体例) OK? Do you understand? ...etc

・繰り返し(小4～小5 中心)

・一言感想(小3～小4 中心)
 具体例) I see. / Me,too. ...etc

・ジェスチャー(小1～小3 中心)